

# 日本文化の作られ方 —日本料理・懐石というモデル—

ボルテール・ガルセス・カン（倫理研究所専門研究員）

## はじめに

文化とは何か、という大きな課題を論ずる時に、大きなヒントとなるのが料理である。日本においても日本料理を理解することが、日本という国の特徴や人々の嗜好、思考など、即ち日本文化への理解の重要な手がかりとなる。

一口に日本料理といっても家庭料理から料亭の献立まで様々あるが、いわゆる伝統的日本料理の代表としては懐石料理が挙げられる。「懐石料理」と聞くと、誰しも何らかの漠としたイメージを抱くとは思いますが、では実際どのような料理なのか、またどのように誕生し発展してきたかについてはあまり認知されていないようである。当論文では、懐石料理の沿革や特質を述べることにより、日本料理の本質の一端を探り、日本文化理解の端緒としたい。